

東弁の人権フェスティバル（2025年3月15日13：30～）

出演者決定（第1弾）

在アメリカ50年以上の世界的ジャズギタリスト、増尾好秋さんが出演することになりました。

増尾 好秋さん(ギター)

ジャズピアニストの父を持ち、幼少の頃より音楽に親しむ。早大モダンジャズ研究会在籍中に渡辺貞夫グループの正式メンバーに抜擢されてプロ入り。一躍スター的人気を博す。1971年にニューヨークへ渡り、モダンジャズの巨匠ソニー・ロリンズのバンドに通算6年間在籍するほか、リー・コニッツ、エルビン・ジョーンズなど数々のビッグアーティストと共演し「世界のマスオ」として活躍。70年代後半から、初めて組んだ自己のバンドで『セーリング・ワンダー』『グッド・モーニング』など次々とヒットアルバムを制作。その人気を不動のものとする。感性のままナチュラルで伸びやかに歌うギター、幅広い表現力、その音楽性は懐が深い。ジャンルを超越したそのギタースタイルは、



多くの若手ジャズギタリストにも影響を与えている。2008年設立の自主レーベル Sunshine Ave. Label から『Life is Good』、『I'm Glad There Is You』を発表。現在もアメリカに拠点を置きながら日本でも精力的に演奏している。